

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大成小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	既習の知識や技能を根拠として効果的に活用し、筋道を立てて自らの考えを伝え合うことができる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	問題の答えを求めるだけではなく、どのように考え、その答えを出したのか、根拠となる資料や叙述を示して児童が自らの言葉や図、式を用いて考えを説明し合ったり、多様な解法を比較検討したりする授業の実施【各単元の中で1回以上】

ざらざら (構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		<ul style="list-style-type: none"> ①調査の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> ①調査結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③児童生徒の実態把握
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所